

編集委員がインタビュー!
みんなの
ひろば



このコーナーでは、町内で活動している皆さんのところに編集委員がおじゃまして、活動内容を伺っています。

(取材:石川眞男)



映画【漂泊】～ロケ地は全て玉村町内～

「漂泊」製作委員会

映画を製作することになったきっかけは?

何度か映画上映会を重ねてきましたが、その過程で藤橋誠監督と出会い、若者たちの今を描く映画を玉村町でつくろうという機運が盛り上がり、「漂泊」製作委員会が結成されました。

どのような内容の映画なのですか?

五料地区「水神祭」や町内全域の伝統芸能を背景に織り込んだ若者映画となります。

撮影期間は?

平成25年6月から10月にかけて撮影されます。現在、映画に出演してくれるキャストや製作協力者を募集しています。



熱の入った企画会議

地域の伝統の意義や地方で生きる若者たちの葛藤などを描きます。
(藤橋誠監督)



スクリーンの設置

制作情報などは、下記 facebook ページ及び web サイトで公開していきます。

□映画「漂泊」facebook ページ
<https://www.facebook.com/hyohaku2013.june.start>

□ファイト映画公式 web サイト
<http://www.fight-movie.net>

議会へ一言 住民の多様性を反映し、生き生きした活気ある議会にしてほしいと思います。
(小林日出幸映画製作委員会会長)

編集後記 ティーブレイク

平成24年の世相を表す漢字に『金』が選ばれたという記事が載っていました。

「漢字の日」である12月12日、清水寺の貫主により特大の和紙に揮毫(きこう)されましたが、この漢字は「日本漢字能力検定協会」の公募により選ばれたのだそうです。

昨年は、ロンドン五輪での日本選手団の活躍、山中伸弥教授のノーベル賞受賞など金字塔が打ち立てられました。新政権が誕生し、国民の生活を支える、まさに『金』が巡り来るよう願わずにはいられません。

さて、編集後記は広報委員が交代で執筆を担当しています。議会だよりには、議会と執行、町民の皆様をつなぐ大切な役割があると信じて、毎号4回もの編集会議を重ね、さらに資質向上のため年間3日間にわたる研修を受けて、読みたくなる、見やすい紙面づくりに日々悪戦苦闘しています。

平成25年も、皆様に親しまれる議会だよりが発行できるように気持ちを新たに頑張りますので、ご意見・ご感想をいただければ幸いです。

柳 沢 浩 一

議会広報特別委員会

- 委員長 村田安男
- 副委員長 石内國雄
- 委員 笠原則孝
- 委員 柳沢浩一
- 委員 石川眞男

議長 浅見武志



次号は4月15日頃お届けする予定です